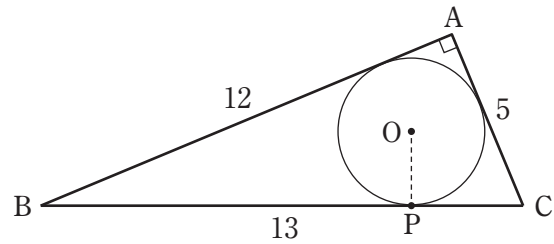


平面図形に関する次の文中の
ア、イに入るものがいずれも妥当なのは
どれか。

図のような、 $AB=12$ 、 $BC=13$ 、 $CA=5$
で、 $\angle A=90^\circ$ の $\triangle ABC$ がある。この
 $\triangle ABC$ の内接円 O の半径は であり、内接円 O と辺 BC の接点を点 P としたとき、
 $BP =$ である。



- | | ア | イ |
|----|-----|-----|
| 1. | 2 | 9 |
| 2. | 2 | 10 |
| 3. | 2.4 | 9 |
| 4. | 2.4 | 9.6 |
| 5. | 2.4 | 10 |

〔正答番号〕 1 3 4 5

分子の形に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. O_3 は折れ線形である。
2. H_2S は直線形である。
3. NH_3 は、N を中心とする平面三角形である。
4. PCl_5 は、P を底面の中心とする四角錐形である。
5. SF_6 は、S を中心とする平面六角形である。

〔正答番号〕 2 3 4 5

惑星の公転運動に関する次の文中の空欄のうち、イ、ウ、エに入るものがいずれも妥当なのはどれか。

質量 m の惑星が質量 M の太陽の周りを速さ v で半径 r の円運動をしている。このとき、惑星に働く太陽との間の万有引力の大きさは万有引力定数 G を用いて \square ア \square と表される。この力が円運動を行うために必要な向心力 \square イ \square になっていることから、 v と r の関係式 $v = \square$ ウ \square が導かれる。この結果、惑星の公転周期 T と円の半径 r の関係式 $T = \square$ エ \square が得られる。

	イ	ウ	エ
1.	$m\frac{v^2}{r}$	$\sqrt{\frac{GM}{r}}$	$\frac{2\pi}{\sqrt{GM}}r^{\frac{1}{2}}$
2.	$m\frac{v^2}{r}$	$\sqrt{\frac{GM}{r}}$	$\frac{2\pi}{\sqrt{GM}}r^{\frac{3}{2}}$
3.	$m\frac{v^2}{r}$	$\sqrt{\frac{GM}{r^3}}$	$\frac{2\pi}{\sqrt{GM}}r^{\frac{1}{2}}$
4.	$mr v^2$	$\sqrt{\frac{GM}{r^3}}$	$\frac{2\pi}{\sqrt{GM}}r^{\frac{1}{2}}$
5.	$mr v^2$	$\sqrt{\frac{GM}{r^3}}$	$\frac{2\pi}{\sqrt{GM}}r^{\frac{3}{2}}$

〔正答番号〕 1 3 4 5

$1.0 \times 10^5 \text{ Pa}$ の不活性雰囲気下で、 1.0 mol の金属アルミニウムを 300 K から 600 K まで加熱した。このときのアルミニウムの定圧モル熱容量 C_p が、温度を $T \text{ [K]}$ として、

$$C_p = 21 + 1.2 \times 10^{-2} T \text{ [JK}^{-1}\text{mol}^{-1}\text{]}$$

と表されるとすると、加熱によるエントロピー変化はおよそいくらか。

ただし、 $\ln 2 = 0.69$ とする。

なお、アルミニウム 1.0 mol のエントロピーを $S \text{ [JK}^{-1}\text{]}$ 、与えた熱量を $Q \text{ [J]}$ とすると、 $dS = \frac{dQ}{T}$ 、 $dQ = C_p dT$ が成立する。

1. 18 JK^{-1}
2. 22 JK^{-1}
3. 26 JK^{-1}
4. 30 JK^{-1}
5. 34 JK^{-1}

[正答番号] ① 2 3 4 5

次の記述ア～ウはそれぞれ、ある金属の性質や用途に関する記述である。記述と金属の組合せとして妥当なのはどれか。

- ア．鉄よりも電気伝導率，熱伝導率が低い。軽量で強度，耐食性に優れることから，巨大施設の屋根などにも用いられる。また，超伝導材料や形状記憶材料などに用いられる。酸化物は防菌・防臭用の光触媒として用いられる。
- イ．鉄よりも標準電極電位が低く，鋼板の防食材料に用いられるほか，乾電池の負極材料にも用いられる。融点が低く加工しやすいことから，鋳造品用の合金材料などに用いられる。
- ウ．面心立方格子の結晶構造をとり，融点は鉄と同程度で，耐食性に優れ，強磁性を示す。ステンレス鋼のほか，電熱線，形状記憶材料，電池の正極材料などに用いられる。

	ア	イ	ウ
1.	Al	Sn	Ni
2.	Al	Zn	V
3.	Ti	Sn	W
4.	Ti	Zn	Ni
5.	Ti	Pb	V

〔 正答番号 〕 1 2 3 5

鉄に関する次の記述のうち正しいのはどれか。

1. 鉄は地殻中に最も多く存在する元素である。
2. 鉄を濃硝酸に浸すと、表面が酸化されて不動態となる。
3. 鉄に硫酸を加えると水素を発生しながら溶け、硫酸鉄(Ⅲ)水溶液となる。
4. 鉄(Ⅲ)イオンを含む水溶液にアンモニア水を加えると、水酸化鉄(Ⅲ)の青色沈殿が生ずる。
5. 鉄(Ⅱ)化合物は安定であり、空気中の酸素によって酸化されることはない。

〔正答番号〕 1 3 4 5

次のア～オの界面活性剤を，カチオン界面活性剤，アニオン界面活性剤及びその他の界面活性剤（両性界面活性剤及び非イオン界面活性剤）に正しく分類しているのはどれか。

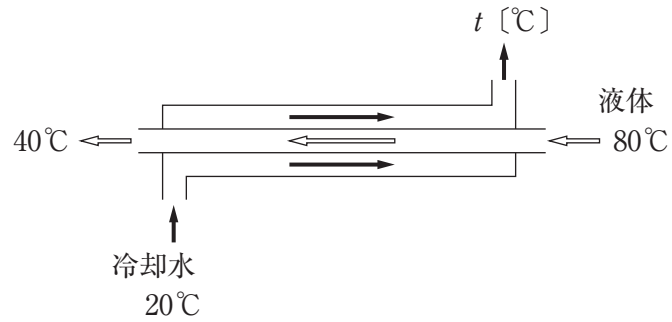
- ア．セッケン
- イ．ポリエチレンオキシド
- ウ．アルキルピリジニウム塩
- エ．アルキルアリアルスルホン酸塩
- オ．アルキルジメチルアンモニウムベタイン

	カチオン 界面活性剤	アニオン 界面活性剤	その他の 界面活性剤
1.	ア	イ，エ	ウ，オ
2.	ア，イ	エ	ウ，オ
3.	ウ	ア，エ	イ，オ
4.	ウ，オ	ア，イ	エ
5.	エ，オ	ア	イ，ウ

〔正答番号〕 1 2 4 5

図のように、向流二重管式熱交換器を用いて、比熱容量 $1.4 \text{ kJ kg}^{-1} \text{ K}^{-1}$ の液体を 80°C から 40°C まで冷却したい。内管にこの液体を 0.6 kg s^{-1} の流量で流し、その外側に比熱容量 $4.2 \text{ kJ kg}^{-1} \text{ K}^{-1}$ 、温度 20°C の冷却水を 0.8 kg s^{-1} の流量で流した場合、冷却水の出口温度 t はいくらになるか。

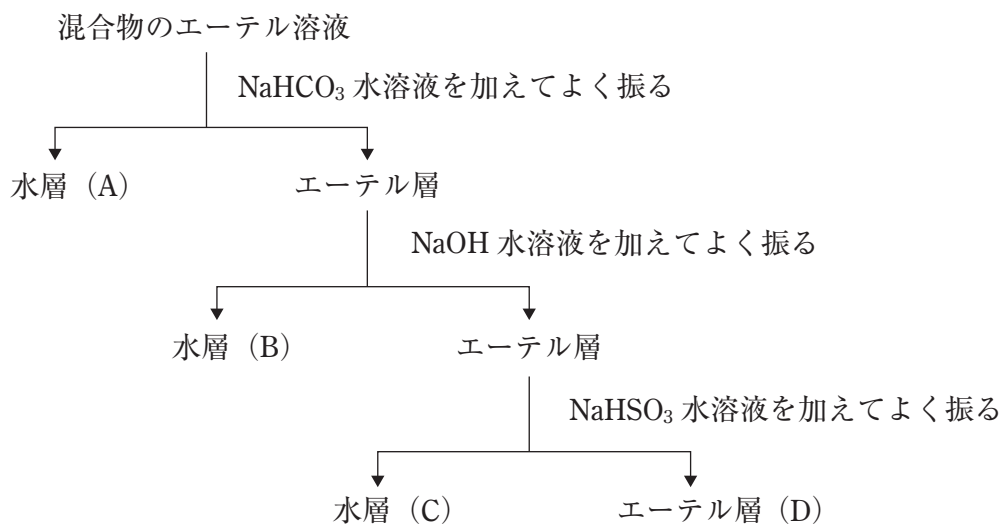
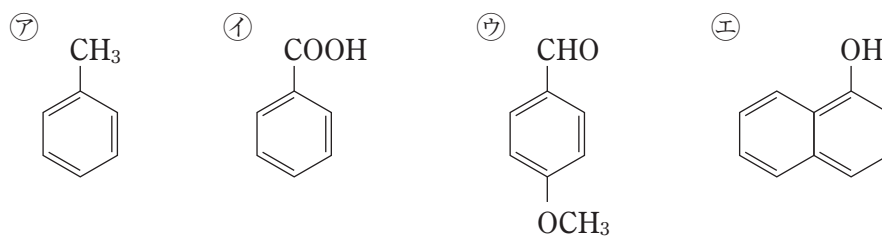
ただし、外部への熱損失はないものとする。



1. 30°C
2. 35°C
3. 40°C
4. 45°C
5. 50°C

〔正答番号〕 2 3 4 5

㉗～㉛の化合物の混合物をエーテルに溶かし，図の操作方法に従って分離した。図中の(A)～(D)に分離される化合物の組合せとして妥当なのはどれか。



- | | (A) | (B) | (C) | (D) |
|----|-----|-----|-----|-----|
| 1. | ㉘ | ㉙ | ㉚ | ㉗ |
| 2. | ㉘ | ㉚ | ㉗ | ㉙ |
| 3. | ㉘ | ㉚ | ㉙ | ㉗ |
| 4. | ㉚ | ㉘ | ㉗ | ㉙ |
| 5. | ㉚ | ㉘ | ㉙ | ㉗ |

〔正答番号〕 1 2 4 5